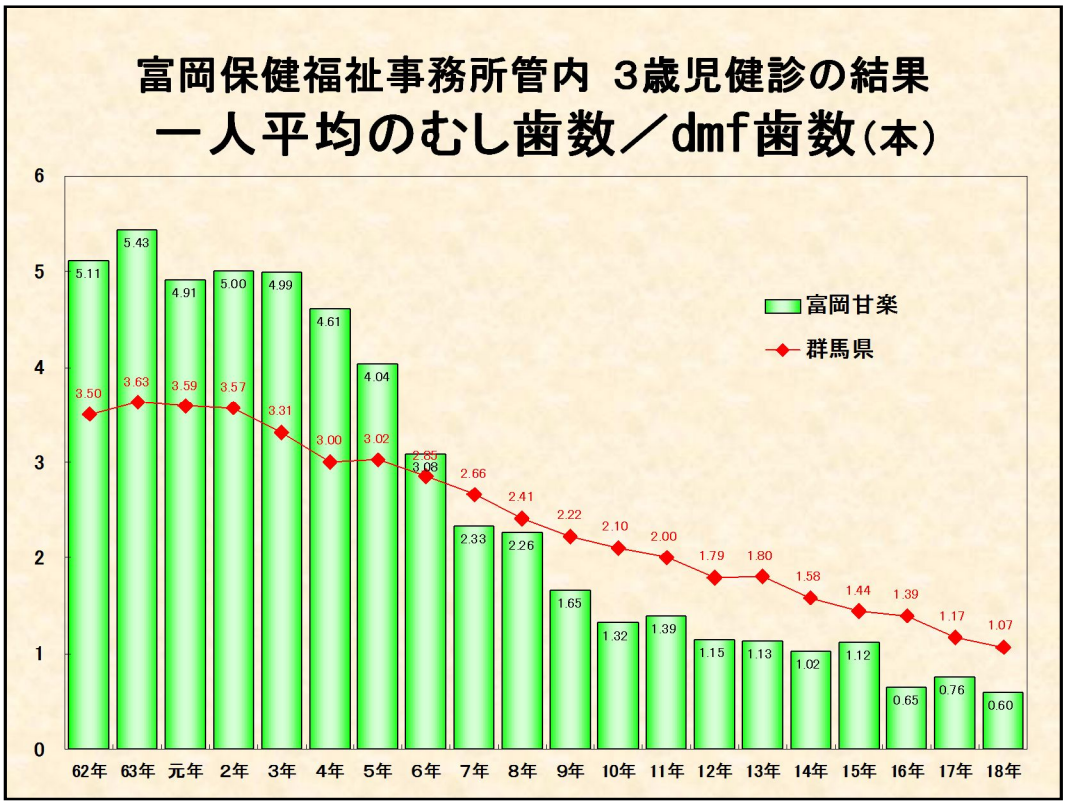
一生涯を通した歯科保健対策の確立をめざして(15)
フロリデーション(水道水フッ化物濃度調整)についての啓発活動

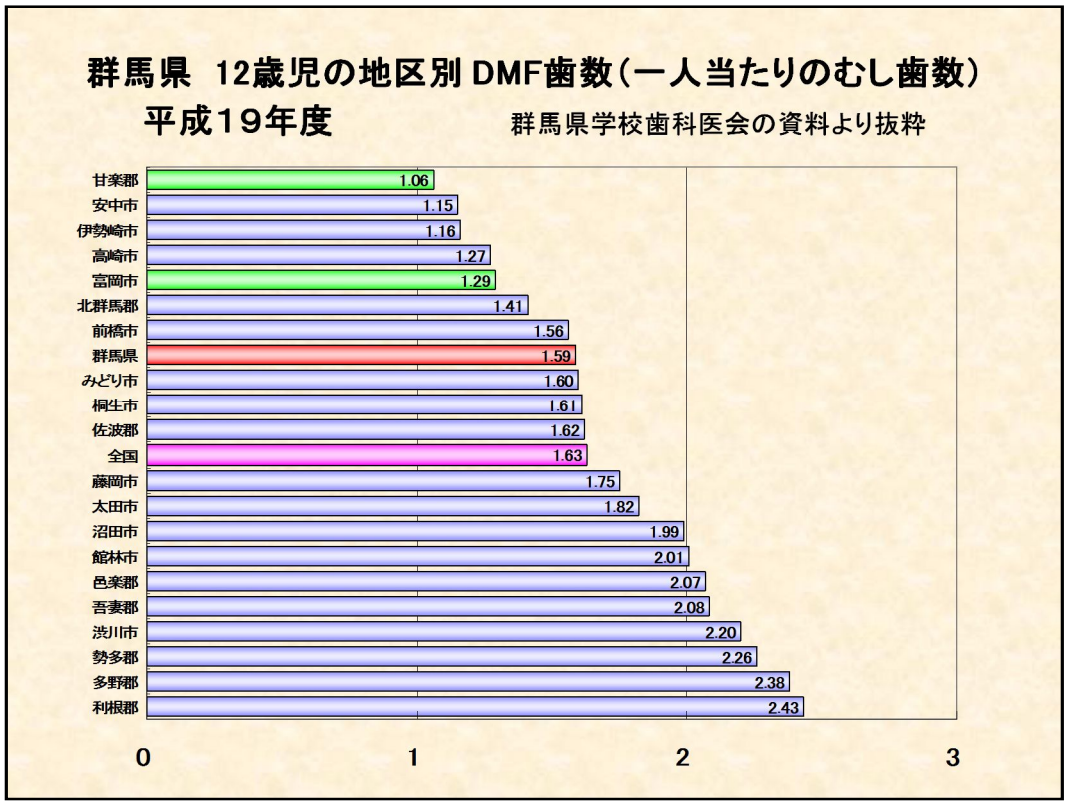
○萩原吉則[1,5]　鈴木 廣[1,5]　市川智旦[1,5]　横山高久[1,5]　茂木忠泰[1,5]
落合慶一[1,5]　黒澤良介[1,5]　峯岸博行[1,5]　大竹丈一[1,5]　松本裕美[2,5]
入山久美子[2,5]　上原友美[2,5]　飯ケ浜一美[3,5]　阪本 睦[4]　岡部さち江[4]
園部明美[4]　伊原よし江[5]　小林清吾[6]　田口千恵子[6]　田浦勝彦[7]
佐久間汐子[8]　八木 稔[9]　境 脩[10]

[1]㈱富岡甘楽歯科医師会　[2]㈱富岡甘楽歯科医師会歯科衛生士
[3]㈱富岡甘楽歯科医師会非常勤歯科衛生士　[4]下仁田町保健環境課
[5]下仁田町フロリデーション推進会議　[6]日本大学松戸歯学部社会口腔保健学講座
[7]東北大学病院附属歯科医療センター口腔育成系診療科予防歯科
[8]新潟大学医歯学総合病院口腔保健科　[9]新潟大学歯学部口腔生命福祉学科
[10]NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議長

平成元年に開始された８０２０運動は、今年で20周年を迎えました。運動は定着しましたが、相変わらず目標達成には程遠い状況が続いています。
８０２０運動の基盤整備のためには、歯を失う原因の約9割を占めるむし歯と歯周病に対する効果的な予防対策が必要不可欠です。むし歯予防対策としては、フッ化物の利用、特に公衆衛生的な方法の普及が重要です。また、歯周病予防対策としては、学齢期の歯肉炎予防対策の充実、市町村や職場での成人歯科健診の充実、かかりつけ歯科医の機能を活用した定期管理の普及などが重要です。
このようなことを念頭において、富岡甘楽歯科医師会は、「各ライフステージにおける歯科保健対策」を立案し、一生涯を通した歯科保健の確立をめざしてきました。

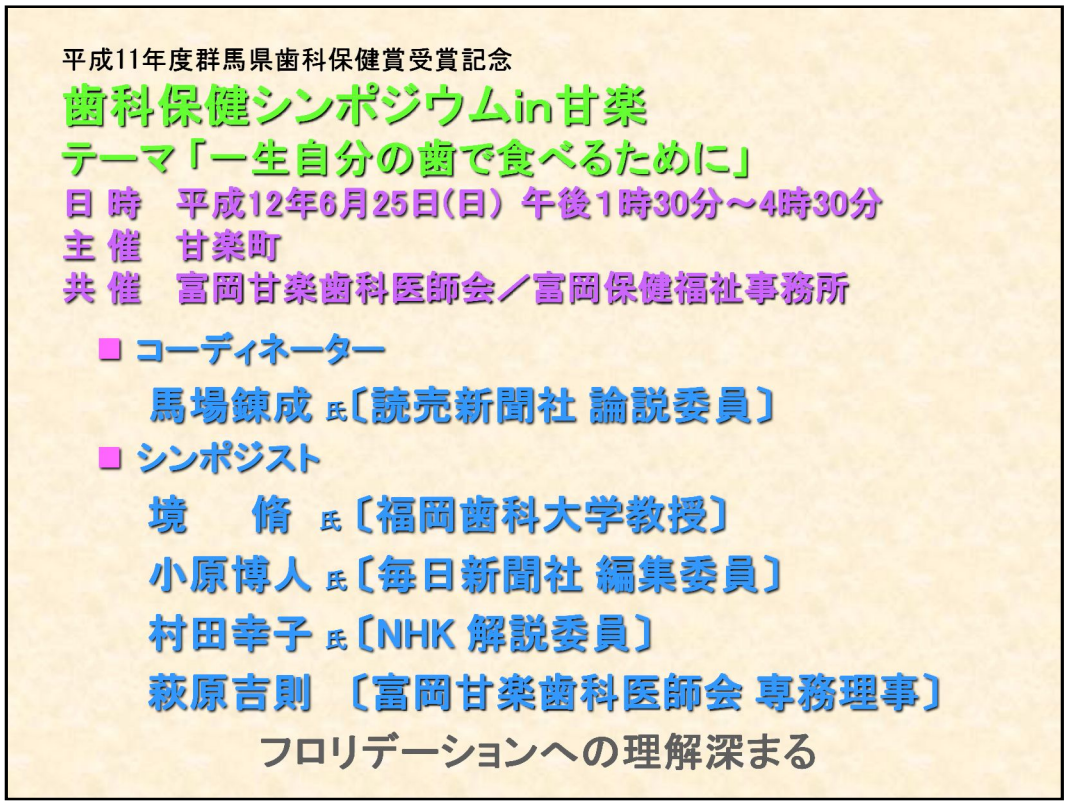


その結果、富岡甘楽地区の歯科保健対策は確実に成果をあげてきました。例えば、3歳児のむし歯は、フッ化物歯面塗布と「家庭でのフッ化物利用」の普及などにより、大幅に減少しました。



また、幼稚園、保育園で実施されたフッ化物洗口法などにより、12歳児のむし歯も県内では比較的少なくなっています。しかし、対策の充実と共にその限界が見え、より効果的なむし歯予防対策の必要性が見えてきました。

そこで、既に60か国以上で実施され、世界中で４億人以上が恩恵を受けているフロリデーション(水道水フッ化物濃度調整)について検討しました。フロリデーションは、最も優れた公衆衛生的なむし歯予防対策で、各種フッ化物利用の原点です。実施されれば、子供から高齢者まで給水地域で生活する住民すべてが、むし歯予防の恩恵を受けることができます。今回は富岡甘楽地区で継続されているフロリデーションの啓発活動の経緯について報告し、今後の可能性について考えて見ます。



甘楽町は、昭和61年に町内の全幼稚園でフッ化物洗口を開始しました。平成2年度にはむし歯予防教室にフッ化物歯面塗布を導入し、子供たちのむし歯予防に大きな成果を上げてきました。歯科保健への取り組みが評価され、平成11年度の「群馬県歯科保健賞」を行政として初めて受賞しました。

平成12年6月、この受賞を記念してシンポジウムを開催しました。

読売新聞社論説委員の馬場錬成氏をコーディネーターに、福岡歯科大学教授の境脩氏、毎日新聞社編集委員の小原博人氏、NHK解説委員の村田幸子氏、富岡甘楽歯科医師会から私がシンポジストとして参加しました。

フッ化物の利用やフロリデーションの必要性について意見が一致し、一般参加者の共感も得られました。

シンポジウムの様子です。このシンポジウムには、後に下仁田町で活動の中心になる人たちが参加していました。

上水道への適量のフッ化物添加を求める請願書

社団法人富岡甘楽歯科医師会は、甘楽町議会宛に、平成12年8月31日付で「上水道への適量のフッ化物添加を求める請願書」を提出した。

要　旨

上水道へのフッ化物添加〔水道水フッ素化〕は、最も優れた むし歯予防法として、現在56か国で実施され、３億人以上がその恩恵を受けている。甘楽町においても、実施可能な施設から、速やかに水道水フッ素化を実施していただきたい。

理　由

〔①～⑦ 略〕

シンポジウムの結果を受け、富岡甘楽歯科医師会は、平成12年8月に「上水道への適量のフッ化物添加を求める請願書」を甘楽町議会宛に提出したが、2回の継続審議の末、時期尚早という理由で不採択になりました。

韓国のフロリデーション施設の視察研修

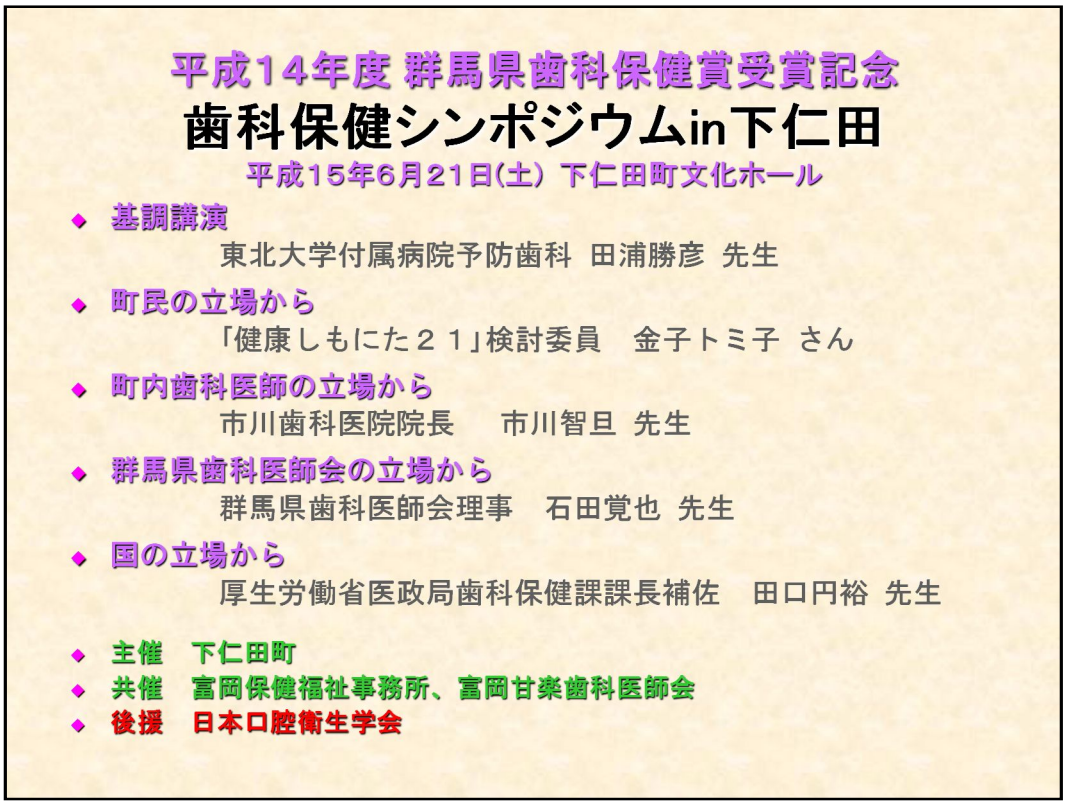
- 主　催　社団法人富岡甘楽歯科医師会
- 日　程　平成12年10月22日～24日
- 参加者　20名
- 陜川の浄水場の施設（フロリデーションの設備）を見学
  - 給水人口 約11,000人の陜川で研修
  - 釜山大学　金 鎮範 教授からの説明

その間、平成12年10月には、富岡甘楽歯科医師会主催で韓国のフロリデーション視察研修が実施され、議員、保健師、歯科医師、歯科衛生士など20名が参加しました。

フッ化ナトリウム添加設備一式

■ 建物〔縦3.0m × 横4.0m × 高さ2.8m〕に設置されたフッ化物添加装置

陜川の浄水場のフロリデーション施設を見学し、釜山大学の金鎭範教授から説明を受けました。



下仁田町では、昭和63年度から幼児健診にフッ化物歯面塗布を採用しました。また平成5年度からは町内の全保育園でフッ化物洗口を開始し、子供たちのむし歯予防に大きな成果を上げてきました。
平成14年度には「健康しもにた21」計画を策定し、平成15年6月に、歯科保健賞受賞記念のシンポジウムを開催し、生涯にわたる歯科保健対策の充実に取り組んでいます。

シンポジウムの様子です。

健康しもにた21「8020」推進委員会

◆2003年8月、**財団法人8020推進財団**から「平成15年度歯科保健活動助成金」30万円が、**健康しもにた21「8020」推進基盤整備事業**に対して交付された。

◆事業の目的は、「健康しもにた21計画に基づき、生涯を通して誰もが食事を楽しみ、健康的な生活が送れるよう、**日本口腔衛生学会及び地区歯科医師会の学術的支援を受けながらフッ化物を利用したむし歯予防の正確な情報を住民に伝え、フロリデーションが受け入れられる環境を整備する**」ことである。

下仁田町の「８０２０推進基盤整備事業」に対して、平成15年度から４年連続で、８０２０推進財団の歯科保健活動助成金が交付されました。
健康づくり推進協議会の専門部会として「健康しもにた２１『８０２０』推進委員会」が組織されました。

健康しもにた２１「８０２０」推進委員会

委員長	市川智旦	（下仁田町歯科医師）
委　員	小林清吾	（日本口腔衛生学会　日本大学松戸歯学部）
同	田浦勝彦	（日本口腔衛生学会　東北大学歯学部）
同	佐久間汐子	（日本口腔衛生学会　新潟大学医歯学総合病院）
同	石田覚也	（元気県ぐんま２１ 口と歯の健康部会）
同	鈴木　廣	（富岡甘楽歯科医師会 会長）
同	萩原吉則	（富岡甘楽歯科医師会 専務理事）
同	黒澤良介	（富岡甘楽歯科医師会 公衆衛生担当理事）
同	入山久美子	（富岡甘楽地区歯科衛生士代表）
同	落合慶一	（下仁田町歯科医師）
同	王 愛熙	（下仁田町歯科医師）
同	青木秀夫	（下仁田町医師）
同	佐藤 理	（下仁田町医師）
同	香内信明	（下仁田町医師）
同	小池敏博	（下仁田町薬剤師）
同	須賀康治	（下仁田町薬剤師）
同	小林京子	（下仁田町薬剤師）
同	大井田文雄	（下仁田町薬剤師）
同	島津君夫	（下仁田町保健センター）
同	佐藤喜一	（下仁田町保健センター）
同	伊原よし江	（下仁田町保健センター）
同	鈴木いせ	（下仁田町保健センター）

８０２０推進委員会の構成メンバーです。
日本口腔衛生学会の学術支援による大学関係者3名、医師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士の専門職により組織されています。

委員会の様子です。

健康しもにた21「8020」推進委員会の提言

- 平成16年3月に、委員会は「健康づくり推進協議会」に提出。
- 「フロリデーションが、有効性、安全性、実用性において、各種フッ化物応用の中で最も優れた公衆衛生的な方法である」ことと、「実施にあたっては、住民に科学的根拠に基づく正確な情報を十分に提供し、住民の理解協力を得る必要がある」ことの２点を趣旨とする提言を提出。

平成16年3月に、本委員会は「フロリデーションが、有効性、安全性、実用性において、各種フッ化物応用の中で最も優れた公衆衛生的な方法である」ことと、「実施にあたっては、住民に科学的根拠に基づく正確な情報を十分に提供し、住民の理解協力を得る必要がある」ことの2点を趣旨とする提言を提出しました。

フロリデーションの現状

世界 61 か国で行われています。

世界の 61 か国、3 億 5600 万人の人たちが、フッ素の含まれた飲み水によって、むし歯予防の恩恵に浴しています。これらの国々では、天然に適量のフッ素が含まれていたり、フッ素が不足している地域では、フッ化物の濃度を調整して利用しています。

給水人口の半数以上に調整プログラムを利用している国と地域があります。

下記の国と地域では、給水人口の半数以上がフッ化物濃度の調整された水を利用しています。(1998 年)

・シンガポール(100%)　・香港特別行政区(100%)
・マレーシア(70.0%)　・アイルランド(70.4%)
・オーストラリア(67.0%)　・ニュージーランド(64.0%)
・アメリカ合衆国(66.5%)(2001 年)

お隣の韓国でも普及中です。

韓国では、2004 年 7 月現在、フロリデーションが 28 都市、約 321 万人(人口の約 7%)に普及しています。法律「口腔保健法」を作って推進しています。また市民のネットワーク作りも盛んに行われています。

世界の専門機関が推奨しています。

・WHO(世界保健機関)　・アメリカ医師会
・FDI(国際歯科連盟)　・アメリカ歯科医師会
・アメリカ公衆衛生局　・世界各国の保健局と保健機関

日本の専門機関も支持しています。

・日本歯科医師会　・日本歯科医学会
・日本口腔衛生学会　・厚生労働省

厚生労働省は地域の要請に応えて技術支援を表明しています。

21世紀は日本でも

ーみんなが平等に利用できることー

(©世界文化フォト)

Fluoridation Facts. American Dental Association 1980 年より。

だれにでもできる

小さな努力で

確かな効果

それが フロリデーション！

「フッソで健康づくり」(砂書房)より

みんなのためのむし歯予防方法

フロリデーション

(水道水フッ化物濃度調整)

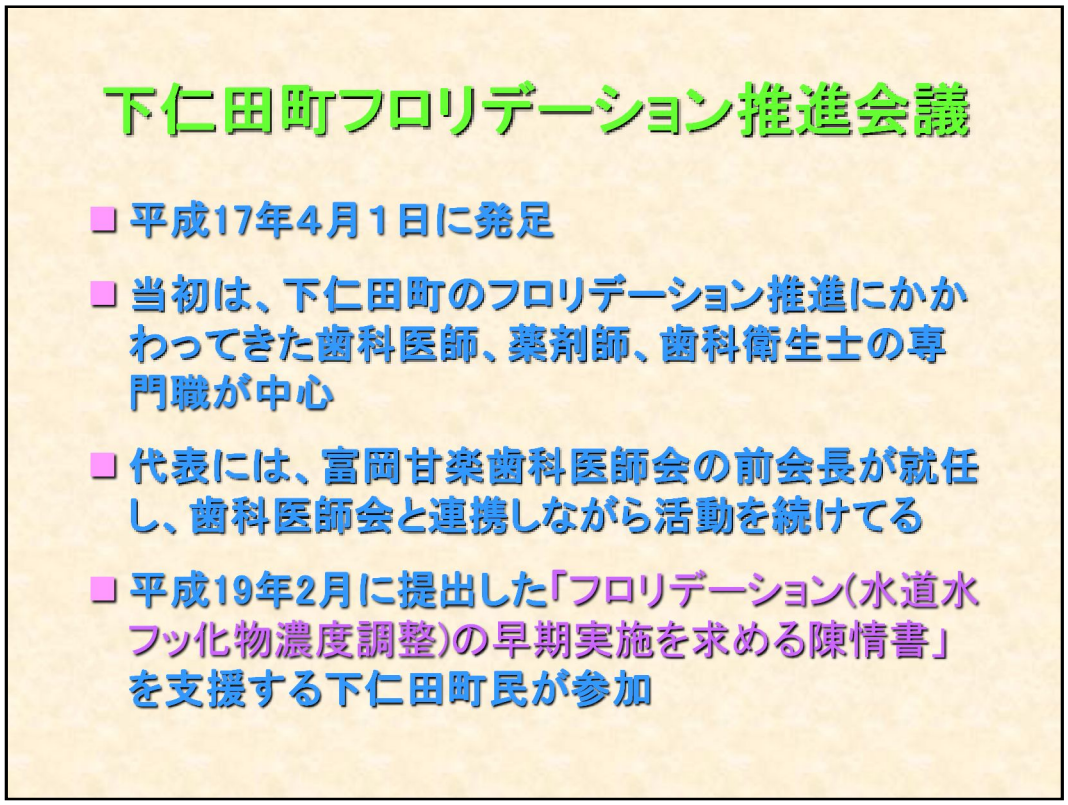
健康はみんなの願いです

発 行
群馬県下仁田町
tel 0274-82-5490
㈱富岡甘楽歯科医師会
tel 0274-62-1706

監 修
日本口腔衛生学会

2005 年 1 月作成

この提言を受けて、平成16年度には住民の理解協力を得るための具体的な方法について検討しました。その結果、平成17年1月には日本口腔衛生学会監修のパンフレットが完成しました。パンフレットは全世帯に配布しました。



平成17年4月には、下仁田町のフロリデーション推進にかかわってきた歯科医師、薬剤師、歯科衛生士の専門職を中心に、「下仁田町フロリデーション推進会議」が発足し、歯科医師会と連携しながら活動を続けています。

7月には、厚生労働省科学研究班の技術支援を受け、ふれあいセンターに「フロリデーションモデル装置」が設置されました。

写真は、フッ化ナトリウムの添加装置です。

1階と3階のホールに設置されたウォータークーラーや2階の調理室などで、フッ素濃度0.75 ppmに調整された「フロリデーション水」を自由に利用できるようになりました。

町長など関係者約40名が参加して完成報告会が開催されました。

下仁田町広報 平成17年9月

フロリデーション水を飲みに保健センターへお出かけ下さい！

フロリデーション水（水道水フッ素濃度調整水）とは、むし歯予防にちょうど良い濃度のフッ素（およそ1ppm前後）にのむし歯予防の常識となっています。

下仁田町では昭和63年度よりフッ化物塗布やフッ化物洗口等の局所応用により、歯質強化を図り、子ども達のむし歯予防に大きな成果をあげてきました。

また、平成14年度には町民の皆さんと共に「健康しもにた21」計画を策定し、生涯にわたる歯科保健対策に取り組んでいます。

その中で8020（ハチマル・ニイマル）を達成するために最も優れた公衆衛生としてのフッ化物応用はフロリデーションであるとの提言の基に、フロリデーションについて正しい情報提供をしていくこととしました。

このたび厚生労働省や日本口腔衛生学会、富岡甘楽歯科医師会等の学術支援および行政支援を得て、保健センターにフロリデーションモデル装置が完成し、フッ素濃度0.8ppm以下に調整されたフロリデーション水を飲むことが体験できます。

食べることは健康の源です。ますむし歯を予防しましょう。

そして歯周病を予防し生涯にわたる歯の健康づくり、みんなで

＊8020（ハチマル・ニイマル）運動とは80歳になっても自分の歯を20本以上保とう、と提唱している運動です。

全ての人が生涯を通じて、自分の歯で、豊かな食生活を楽しむことができるための歯の健康づくりの努力目標です。

問 下仁田町役場 ☎82-2111

新しいALT

エンジェラ ローズ先生をご紹介します

前任のスティシー ライト先生に代わり、エンジェラ ローズ先生がやってきました。

ALTとは外国語の指導助手で、本物の英語や外国の文化等を町内の小中学生へ伝える大切な授業を行います。

☆先生からひとこと

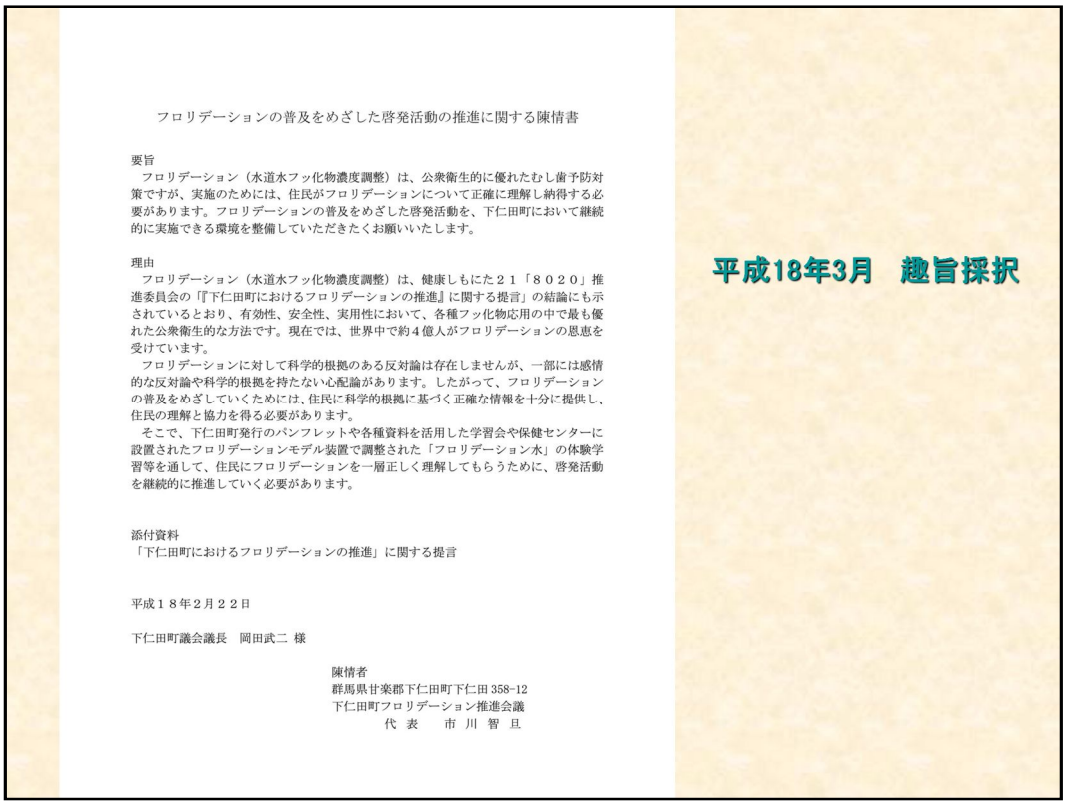
みなさん、はじめまして。私は、アメリカのイリノイ州から来ましたエンジェラ ローズです。

新しくALTの英語の教師としてやってきました。初めて下仁田町に来ましたが、とてもきれいな所で、みなさんと一緒に住むことができることを光栄に思います。

私はまだ日本語があまり上手ではありませんが、町のどこかで会ったら声をかけてください。ぜひ、お友達になりましょう。

また、9月には「広報しもにた」で「フロリデーション水を飲みに保健センターへお出かけください！」という見出しで住民にも紹介された。

11月に、ふれあいセンターにおいて開催された健康祭には、約500人が来場しました。
来場者のほとんどがフロリデーション水の試飲を体験し、反応は概ね好意的でした。



フロリデーションの普及をめざした啓発活動の推進に関する陳情書

要旨
フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）は、公衆衛生的に優れたむし歯予防対策ですが、実施のためには、住民がフロリデーションについて正確に理解し納得する必要があります。フロリデーションの普及をめざした啓発活動を、下仁田町において継続的に実施できる環境を整備していただきたくお願いいたします。

理由
フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）は、健康しもにた２１「８０２０」推進委員会の『下仁田町におけるフロリデーションの推進』に関する提言」の結論にも示されているとおり、有効性、安全性、実用性において、各種フッ化物応用の中で最も優れた公衆衛生的な方法です。現在では、世界中で約４億人がフロリデーションの恩恵を受けています。
フロリデーションに対して科学的根拠のある反対論は存在しませんが、一部には感情的な反対論や科学的根拠を持たない心配論があります。したがって、フロリデーションの普及をめざしていくためには、住民に科学的根拠に基づく正確な情報を十分に提供し、住民の理解と協力を得る必要があります。
そこで、下仁田町発行のパンフレットや各種資料を活用した学習会や保健センターに設置されたフロリデーションモデル装置で調整された「フロリデーション水」の体験学習等を通して、住民にフロリデーションを一層正しく理解してもらうために、啓発活動を継続的に推進していく必要があります。

添付資料
「下仁田町におけるフロリデーションの推進」に関する提言

平成１８年２月２２日

下仁田町議会議長　岡田武二 様

陳情者
群馬県甘楽郡下仁田町下仁田 358-12
下仁田町フロリデーション推進会議
代 表　　市 川 智 旦

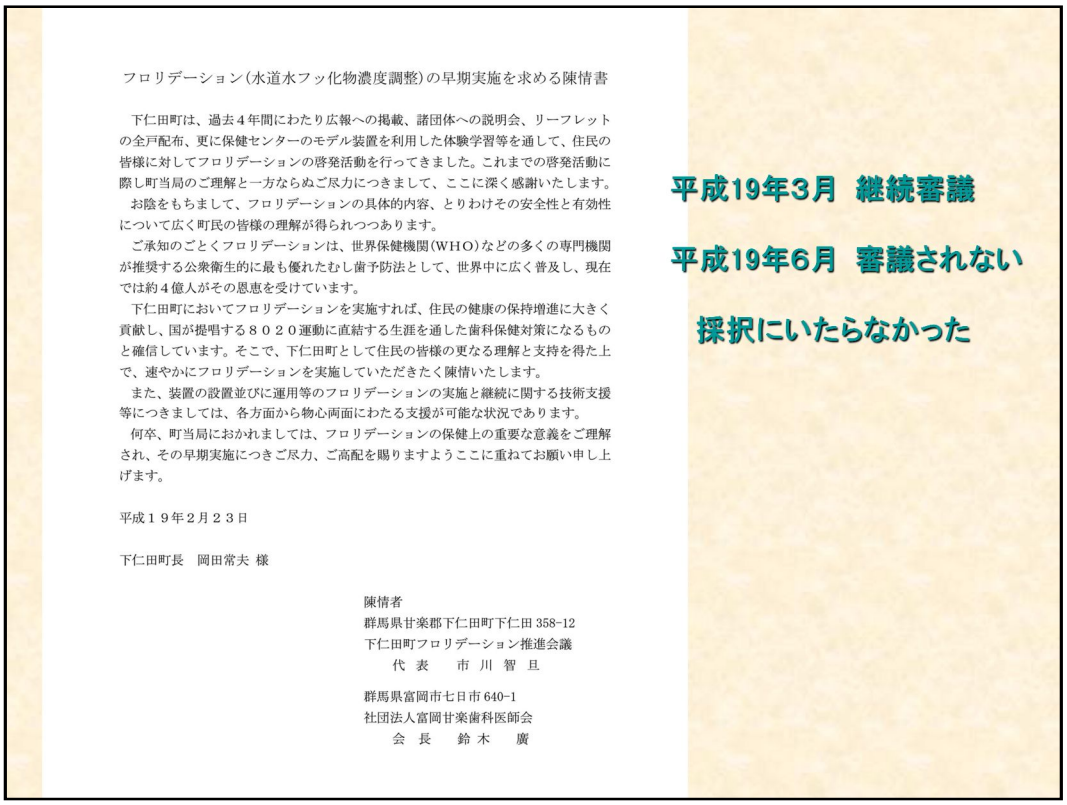
平成18年3月　趣旨採択

下仁田町フロリデーション推進会議が提出した「フロリデーションの普及をめざした啓発活動の推進に関する陳情書」が、平成18年3月の下仁田町議会で趣旨採択になりました。

フロリデーションをめざした活動〔平成18年1月以降〕

- 下仁田町議会がフロリデーション推進会議が提出した「フロリデーションの普及啓発活動の推進に関する陳情書」を趣旨採択(3月)
- 富岡甘楽歯科医師会とフロリデーション推進会議が連名の要望書を提出(6月)
- 下仁田町議会　フロリデーション説明会(7月)
- 町職員　フロリデーション研修会(8月)
- 保健推進員の研修会(10月)

そこで、6月に富岡甘楽歯科医師会と下仁田町フロリデーション推進会議の連名で要望書を提出し、議会、町職員、保健推進員の研修会などを開催しました。



フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）の早期実施を求める陳情書

下仁田町は、過去４年間にわたり広報への掲載、諸団体への説明会、リーフレットの全戸配布、更に保健センターのモデル装置を利用した体験学習等を通して、住民の皆様に対してフロリデーションの啓発活動を行ってきました。これまでの啓発活動に際し町当局のご理解と一方ならぬご尽力につきまして、ここに深く感謝いたします。

お陰をもちまして、フロリデーションの具体的内容、とりわけその安全性と有効性について広く町民の皆様の理解が得られつつあります。

ご承知のごとくフロリデーションは、世界保健機関（WHO）などの多くの専門機関が推奨する公衆衛生的に最も優れたむし歯予防法として、世界中に広く普及し、現在では約４億人がその恩恵を受けています。

下仁田町においてフロリデーションを実施すれば、住民の健康の保持増進に大きく貢献し、国が提唱する８０２０運動に直結する生涯を通した歯科保健対策になるものと確信しています。そこで、下仁田町として住民の皆様の更なる理解と支持を得た上で、速やかにフロリデーションを実施していただきたく陳情いたします。

また、装置の設置並びに運用等のフロリデーションの実施と継続に関する技術支援等につきましては、各方面から物心両面にわたる支援が可能な状況であります。

何卒、町当局におかれましては、フロリデーションの保健上の重要な意義をご理解され、その早期実施につきご尽力、ご高配を賜りますようここに重ねてお願い申し上げます。

平成１９年２月２３日

下仁田町長　岡田常夫 様

陳情者
群馬県甘楽郡下仁田町下仁田 358-12
下仁田町フロリデーション推進会議
代 表　市 川 智 旦

群馬県富岡市七日市 640-1
社団法人富岡甘楽歯科医師会
会 長　鈴 木　廣

平成19年3月　継続審議

平成19年6月　審議されない

採択にいたらなかった

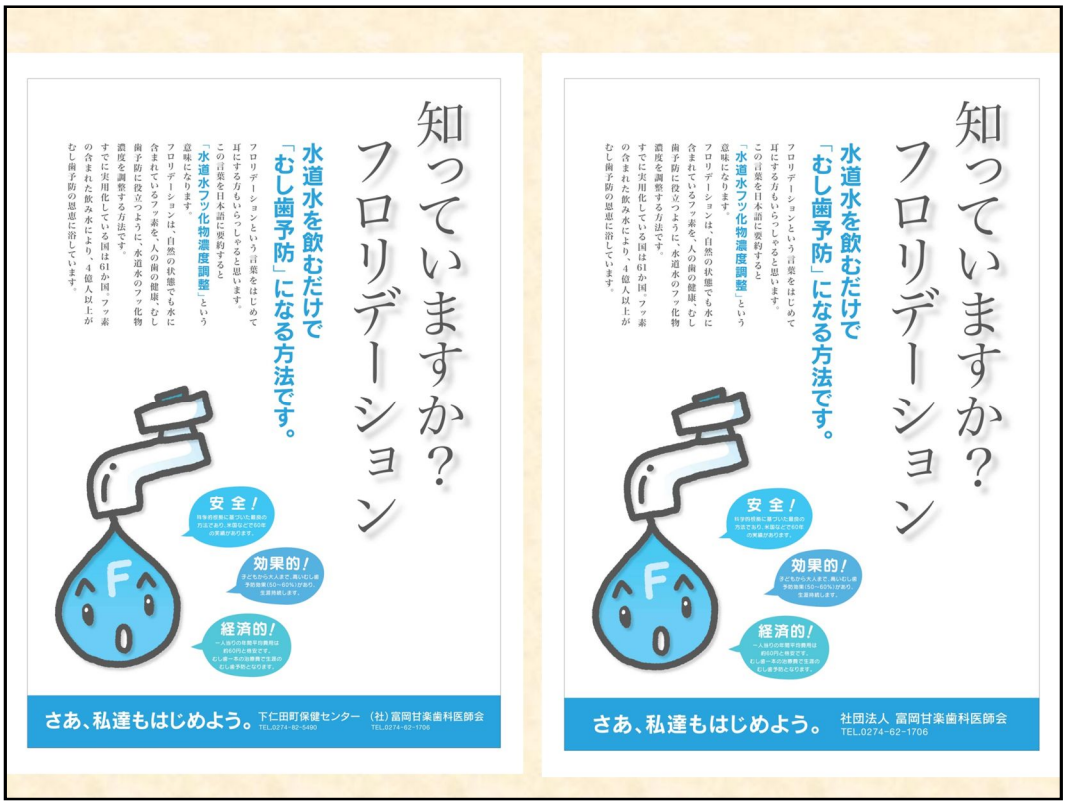
平成19年2月、下仁田町フロリデーション推進会議と富岡甘楽歯科医師会は、「フロリデーションの早期実施を求める陳情書」を下仁田町議会に提出しました。
3月初旬に、フロリデーションの実施を求める下仁田町民 266名が連名で、下仁田町長と議長宛に要望書を自主的に提出し、陳情書の採択を求める活動を始めました。
陳情書は3月議会で継続審議になり、6月議会で審議されなかったため採択に至りませんでしたが、この住民の自主的な支援はその後の歯科医師会の活動のよりどころになっています。また、要望書提出の中心になった人たちは、フロリデーション推進会議に参加し、現在も地道な活動を下仁田町内で継続しています。

㈶ 8020推進財団から６年連続で歯科保健活動助成金の交付を受ける

- 平成15年度　30万円　下仁田町
- 平成16年度　40万円　下仁田町
- 平成17年度　50万円　下仁田町
- 平成18年度　60万円　下仁田町
- 平成19年度　30万円　富岡甘楽歯科医師会
- 平成20年度　30万円　富岡甘楽歯科医師会

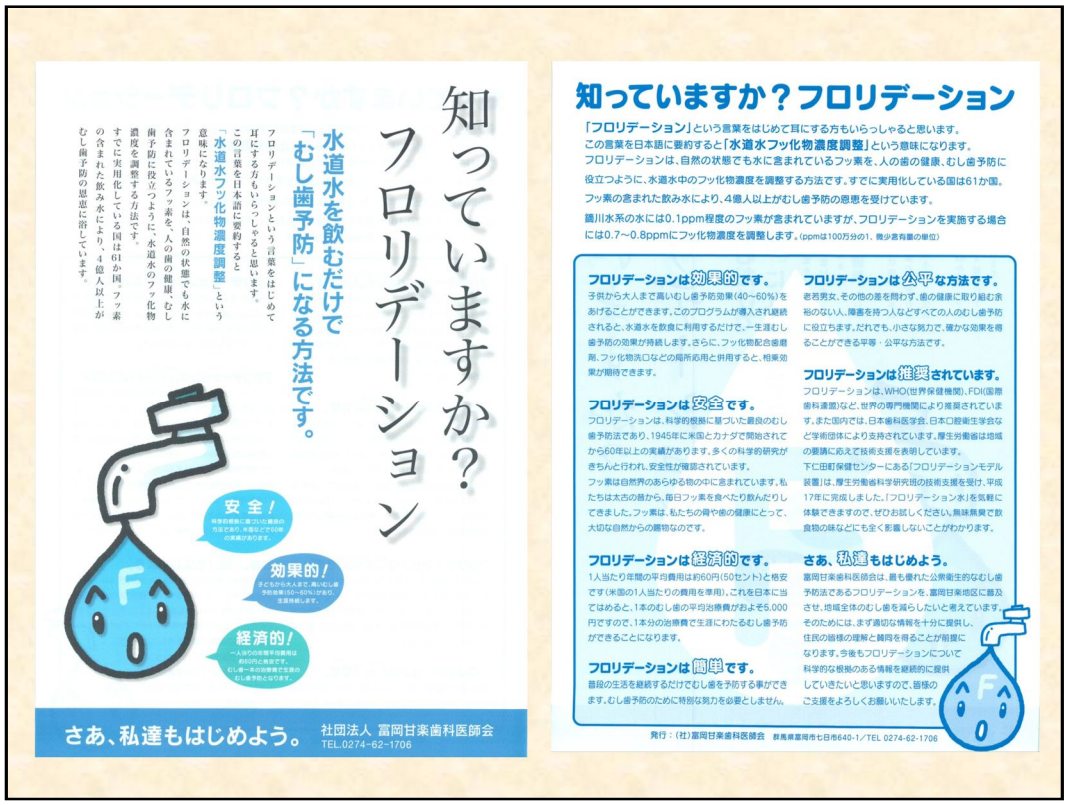
現在もフロリデーションの実施をめざした活動を継続中

平成19年度からは、富岡甘楽歯科医師会が主体になり、2年連続で歯科保健活動助成の交付を受け、下仁田町での活動を継続しながら、管内他市町村の住民を対象にした啓発活動にも、これまで以上に積極的に取り組んでいます。



住民啓発の媒体として、フロリデーション啓発ポスター「知っていますか？ フロリデーション」を4種類制作し、公共施設や医療機関、薬局、店舗等への掲示を依頼しました。

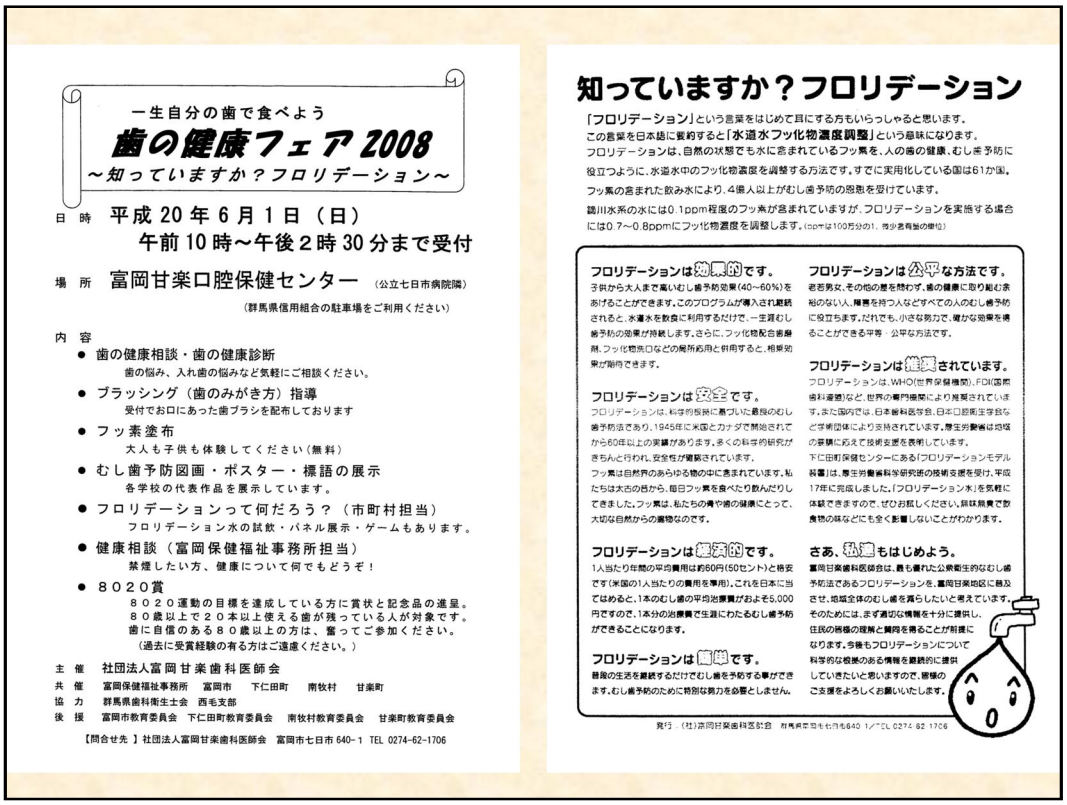
水道水でむし歯予防
フロリデーションって知ってる？
知らなかったサル。
知ってたサル。
水道水を飲むだけで「むし歯予防」になる方法です。
安全！
効果的！
経済的！
さあ、私達もはじめよう。
下仁田町保健センター TEL.0274-82-5490
（社）富岡甘楽歯科医師会 TEL.0274-62-1706
知っていますか？
フロリデーション
水道水を飲むだけで
「むし歯予防」になる方法です。
安全です。
効果的です。
経済的です。
さあ、私達もはじめよう。
下仁田町保健センター TEL.0274-82-5490
（社）富岡甘楽歯科医師会 TEL.0274-62-1706



また、チラシ「知っていますか？ フロリデーション」を制作し配布しています。

㈱アイ・メディカルの企画商品として、「知っていますか？フロリデーション」のデザイン3種類が、クリアファイルとして発売されました。

現状では、住民を啓発する以前の問題として、歯科医師自身のフロリデーションに対する認識不足があります。全国の歯科医院にカタログが定期的に配布され、歯科医師がフロリデーションを再認識するきっかけになることを期待しています。



一生自分の歯で食べよう

歯の健康フェア2008

～知っていますか？フロリデーション～

日 時　平成20年6月1日（日）
午前10時～午後2時30分まで受付

場 所　富岡甘楽口腔保健センター（公立七日市病院隣）
（群馬県信用組合の駐車場をご利用ください）

内 容

- 歯の健康相談・歯の健康診断
  歯の悩み、入れ歯の悩みなど気軽にご相談ください。
- ブラッシング（歯のみがき方）指導
  受付でおロにあった歯ブラシを配布しております
- フッ素塗布
  大人も子供も体験してください（無料）
- むし歯予防図画・ポスター・標語の展示
  各学校の代表作品を展示しています。
- フロリデーションって何だろう？（市町村担当）
  フロリデーション水の試飲・パネル展示・ゲームもあります。
- 健康相談（富岡保健福祉事務所担当）
  禁煙したい方、健康について何でもどうぞ！
- ８０２０賞
  ８０２０運動の目標を達成している方に賞状と記念品の進呈。
  ８０歳以上で２０本以上使える歯が残っている人が対象です。
  歯に自信のある８０歳以上の方は、奮ってご参加ください。
  （過去に受賞経験の有る方はご遠慮ください。）

主 催　社団法人富岡甘楽歯科医師会
共 催　富岡保健福祉事務所　富岡市　下仁田町　南牧村　甘楽町
協 力　群馬県歯科衛生士会　西毛支部
後 援　富岡市教育委員会　下仁田町教育委員会　南牧村教育委員会　甘楽町教育委員会

【問合せ先】社団法人富岡甘楽歯科医師会　富岡市七日市640－1　TEL 0274-62-1706

知っていますか？フロリデーション

「フロリデーション」という言葉をはじめて耳にする方もいらっしゃると思います。
この言葉を日本語に要約すると「水道水フッ化物濃度調整」という意味になります。
フロリデーションは、自然の状態でも水に含まれているフッ素を、人の歯の健康、むし歯予防に役立つように、水道水中のフッ化物濃度を調整する方法です。すでに実用化している国は61か国。
フッ素の含まれた飲み水により、4歳人以上がむし歯予防の恩恵を受けています。
鏑川水系の水には0.1ppm程度のフッ素が含まれていますが、フロリデーションを実施する場合には0.7～0.8ppmにフッ化物濃度を調整します。（ppmは100万分の1、微少者有量の単位）

フロリデーションは効果的です。
子供から大人まで高いむし歯予防効果（40～60%）をあげることができます。このプログラムが導入され継続されると、水道水を飲食に利用するだけで、一生涯むし歯予防の効果が持続します。さらに、フッ化物配合歯磨剤、フッ化物洗口などの局所応用と併用すると、相乗効果が期待できます。

フロリデーションは安全です。
フロリデーションは、科学的根拠に基づいた最良のむし歯予防法であり、1945年に米国とカナダで開始されてから60年以上の実績があります。多くの科学的研究がきちんと行われ、安全性が確認されています。
フッ素は自然界のあらゆる物の中に含まれています。私たちは大古の昔から、毎日フッ素を食べたり飲んだりしてきました。フッ素は、私たちの骨や歯の健康にとって、大切な自然からの贈物なのです。

フロリデーションは経済的です。
1人当たり年間の平均費用は約60円（50セント）と格安です（米国の1人当たりの費用を準用）。これを日本に当てはめると、1本のむし歯の平均治療費がおよそ5,000円ですので、1本分の治療費で生涯にわたるむし歯予防ができることになります。

フロリデーションは簡単です。
普段の生活を継続するだけでむし歯を予防する事ができます。むし歯予防のために特別な努力を必要としません。

フロリデーションは公平な方法です。
老若男女、その他の差を問わず、歯の健康に取り組む余裕のない人、障害を持つ人などすべての人のむし歯予防に役立ちます。だれでも、小さな努力で、確かな効果を得ることができる平等・公平な方法です。

フロリデーションは確実されています。
フロリデーションは、WHO（世界保健機関）、FDI（国際歯科連盟）など、世界の専門機関により推奨されています。また国内では、日本歯科医学会、日本口腔衛生学会など学術団体により支持されています。厚生労働省は地域の裁量に応えて技術支援を表明しています。
下仁田町保健センターにある「フロリデーションモデル装置」は、厚生労働省科学研究班の技術支援を受け、平成17年に完成しました。「フロリデーション水」を気軽に体験できますので、ぜひお越しください。無味無臭で飲食物の味などにも全く影響しないことがわかります。

さあ、私達もはじめよう。
富岡甘楽歯科医師会は、最も優れた公衆衛生的なむし歯予防法であるフロリデーションを、富岡甘楽地区に普及させ、地域全体のむし歯を減らしたいと考えています。そのためには、まず適切な情報を十分に提供し、住民の皆様の理解と賛同を得ることが前提になります。今後もフロリデーションについて科学的な根拠のある情報を継続的に提供していきたいと思いますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

発行：（社）富岡甘楽歯科医師会　群馬県富岡市七日市640-1　TEL 0274-62-1706

平成17年度以降、6月の第一日曜日に開催される「歯の健康フェア」の会場にフロリデーションコーナーを設け、パンフレットの配布やフロリデーション水の試飲体験等を通した啓発を続けてきました。
今年度は、「知っていますか? フロリデーション」をテーマに「歯の健康フェア2008」を開催しました。

フロリデーションコーナーの様子です。

フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）水を飲みましたか？
味はどうでしたか？
感想をお聞かせください。

該当する番号に○をつけてください。

Ⅰ．お住まいの地区
１．富岡市　２．甘楽町　３．下仁田町　４．南牧村　５．その他

Ⅱ．性別：１．男　２．女

Ⅲ．年齢：１０歳未満　１０歳代　２０歳代　３０歳代　４０歳代
５０歳代　６０歳代　７０歳代　８０歳代

Ⅳ．フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）について知っていましたか？
１．知っていた　２．知らなかった

Ⅴ．フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）水を飲みましたか？
１．飲んだ　２．飲まない

飲んだ方におたずねします。

Ⅵ．いつも飲んでいる水と比べて、味はどうでしたか？
１．おいしかった　２．変わらない　３．おいしくなかった

Ⅶ．また、フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）水を飲みたいですか？
１．飲みたい　２．どちらでもいい　３．飲みたくない

Ⅷ．あなたのお宅の水道からフロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）水が出るとしたらどうですか？
１．うれしい　２．わからない　３．いやだ

ご協力ありがとうございました。

歯の健康フェア 2008（第23回）

日時　2008年6月1日（日）10時～15時

会場　富岡甘楽口腔保健センター

主催　富岡甘楽歯科医師会

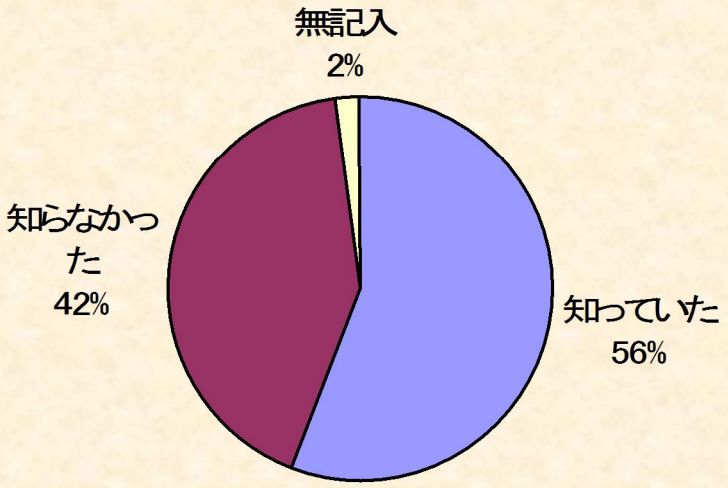
共催　富岡保健福祉事務所
富岡市・甘楽町・下仁田町・南牧村

対象者：歯の健康フェア2008 市町村コーナーでアンケートの協力に応じてくれた方 **99名**

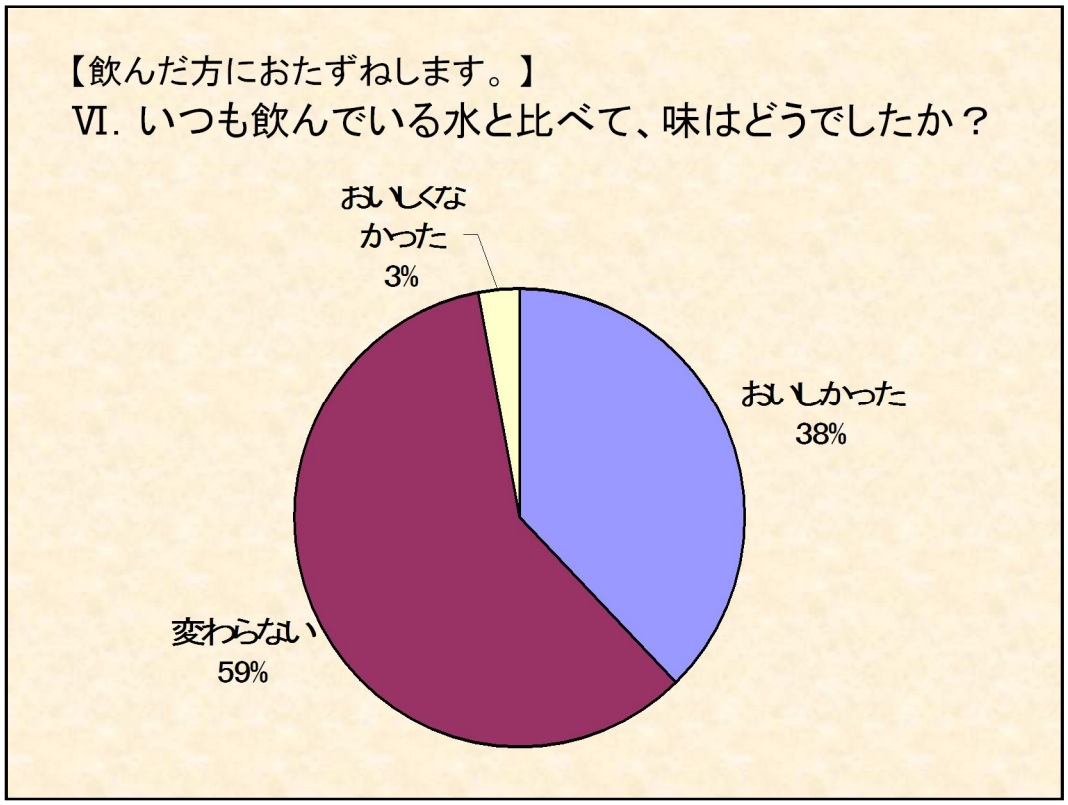
調査方法：自記式質問紙

会場においてアンケート調査を実施し99人から回答をいただきました。

Ⅳ．フロリデーション（水道水フッ化物濃度調整）について知っていましたか？

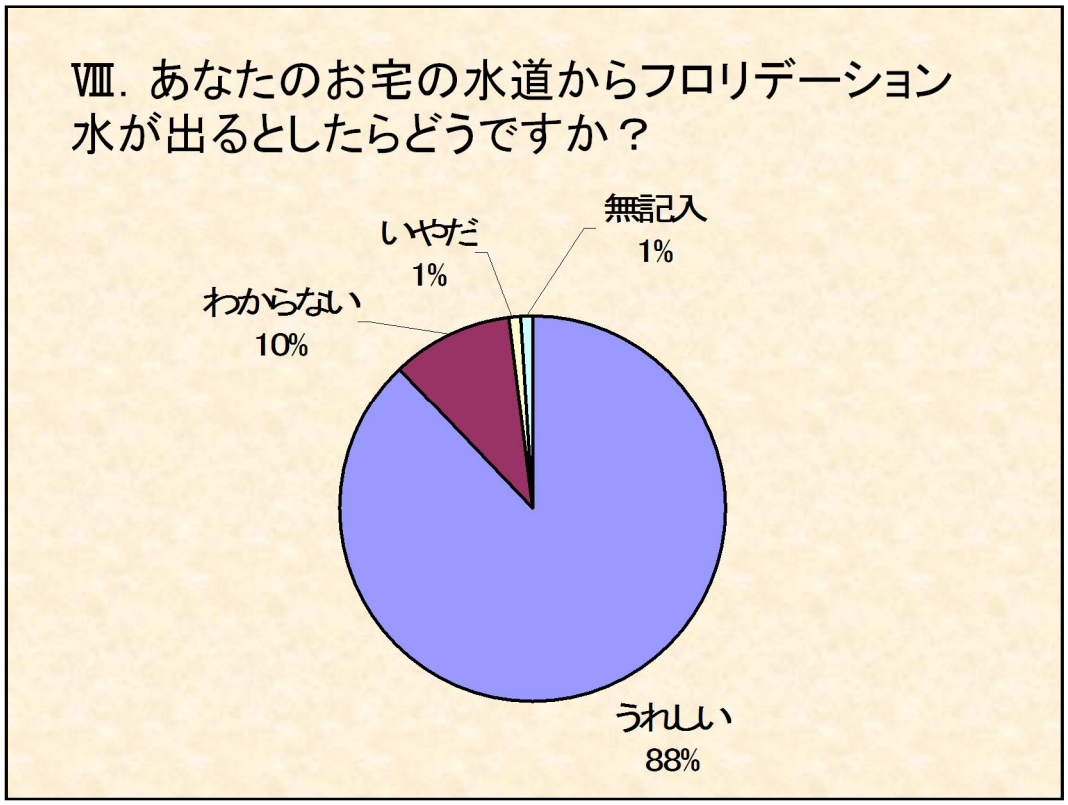


・フロリデーションについて知っていましたか？ という質問に対して
①知っていた56%、②知らなかった 42% でした。



・いつも飲んでいる水と比べて、味はどうでしたか？ という質問に対して
おいしかった38%、②変わらない59%、③おいしくなかった3%。でした。

フロリデーションにより、水の味は変わりませんから、いつも飲んでいる水と下仁田町の水の違いに対する感じ方だと思います。



･あなたのお宅の水道からフロリデーション水が出るとしたらどうですか？ という質問に対して
①うれしい87%、②わからない10%、③いやだ1%。でした。

- **初めてフロリデーションについて知った住民の反応は比較的好意的なものが多い。**
- **日本では情報提供がほとんどないため、フロリデーションについて全く知らない人が多い。**
- **フロリデーションについて正確な情報を継続的に提供していくことが、歯科医師会の責務である。**
- **啓発活動により住民の理解と幅広い支持が得られれば、フロリデーション実施のために必要不可欠な条件である市町村長の理解と議会の承認が得られ、フロリデーションを実施できる環境が整う。**
- **今後も富岡甘楽歯科医師会が主体になり、市町村、関係諸団体と連携しながら、フロリデーション啓発活動を継続する。**

これまでの活動の体験から、初めてフロリデーションについて知った人の反応は、比較的好意的なものが多いことが分かりました。これまで日本では情報提供がほとんどないため、フロリデーションについて全く知らない人が多くなっています。
フロリデーションについて正確な情報を継続的に提供していくことは、歯科医師会の責務だと思います。
啓発活動により住民の理解と幅広い支持が得られれば、議会の承認が得られ、フロリデーションを実施できる環境が整うと考えています。
今後も富岡甘楽歯科医師会が主体になり、市町村、関係諸団体と連携しながら、フロリデーション啓発活動を継続していくつもりです。

ご清聴ありがとうございました。

370-2343　群馬県富岡市七日市640 - 1
社団法人富岡甘楽歯科医師会
TEL 0274-62-1706　　FAX 0274-64-1646

ご清聴いただきありがとうございました。